

	身に付けさせたい力	授業改善プラン
国語	◎ひらがな、カタカナ、漢字を正しく習得し、語彙を増やす。	<ul style="list-style-type: none"> ・プリントやドリルを活用し、授業、朝学習、家庭学習で毎日、言葉や文字の練習をさせる。 ・授業時の動作化や家庭でのプリント学習で、言葉の正しい知識を身に付けさせる。
	◎自分が伝えたいことを、順序を考えて話し、話の内容を正しく聞き取る。	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えを話す場面を計画的に設定する。話の聞き方のルールを身に付けさせる。
	◎事柄の順序や場面の様子に気付き、内容を読み取る。	<ul style="list-style-type: none"> ・文章の基礎的な読み取りの仕方を学び、読み取った内容を動作化や音読で表現する機会を設ける。
算数	◎基礎的な計算力を定着させる。	<ul style="list-style-type: none"> ・授業や家庭学習で毎日、計算カードやフラッシュカード、プリントなどの練習に繰り返し取り組み、定着を図る。
	◎自分の考え方を表現し、説明する。	<ul style="list-style-type: none"> ・問題を読み取ったことをブロックで操作したり、図で表現したりしてから立式する。 ・友達と考えを説明し合う活動を増やす。
生活	◎自然や身の回りのものに興味・関心をもつ。	<ul style="list-style-type: none"> ・自然や身の回りに関心をもたせる題材や教材を用意する。観察したことや気付いたことを文章や絵で表現したり、伝えたりさせる。
	◎友達と協力しながら、身近な人や自然、社会とかかわって楽しく活動しようとする。	<ul style="list-style-type: none"> ・児童が楽しく活動できる単元を設定し、友達の考えを知る場を多くする。
音楽	◎楽しく歌う。	<ul style="list-style-type: none"> ・体の動きを伴いながら範唱を聴く活動を取り入れることで、曲の雰囲気をつかえさせたり、リズムや旋律の特徴に気付かせたりする。
	◎鍵盤ハーモニカの基本的な奏法を理解する。	<ul style="list-style-type: none"> ・映像資料を見て、正しい奏法を確認する。演奏においては、家庭学習も取り入れる。
図画工作	◎感じたことや想像したことを楽しく表現する。	<ul style="list-style-type: none"> ・児童のいろいろな発想を肯定し、児童の思いや想像を広げる題材を計画的に取り入れる。
	◎身近な材料やはさみなどの道具の使い方に慣れる。	<ul style="list-style-type: none"> ・材料の特徴や道具の正しい使い方を指導し、制作時間を十分に確保する。
体育	◎安全に気を付け、友達と仲良く運動に取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> ・友達同士で声をかけ、励まし合いながら運動に取り組ませる。
	◎様々な運動を経験し、身に付ける。	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しく運動できるような活動の場を設定したり、映像や掲示物などの学習資料を用いたりして、体の動かし方をイメージしやすいようにする。
道徳	◎一人一人が自分の考えをもち、よりよく生きるための心情を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・場面絵や動作化などを通して、場面設定を分かりやすくし、心情を想像しやすくする。
	◎道徳的価値を現実の生活に生かす。	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の導入や自分についての振り返り、終末の話では、学校生活や家庭生活での体験を思い出させることで、道徳的価値と結び付けさせる。